

道の駅における地方創生インターンシップ
プログラムの開発と実践成果について
～大学との連携による道の駅を舞台にした観光教育～

道の駅もてぎインターンシップ成果報告

平成28年3月14日

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部
道の駅もてぎプロジェクト

村上 平川 今泉 坂口 宍戸 佐藤有 新井 佐藤千 清水 西東 小原



跡見学園女子大学 × 道の駅もてぎ



平成27年4月
観光コミュニティ学部 誕生

日本各地の
コミュニティを
元気に

自分の愛する
コミュニティの
活性化

新しい仕組みを
創造する
デザイン能力

➡ 観光の現場体験を通して
観光人材としての実践的能力が身につく

- ・全国規模のコンテストへの参加で成果を残す
- ・プロジェクトで全国各地の活性化に貢献

大学以外の組織と連携して活発に活動



- ・栃木県茂木町
- ・東京から約100km
- ・総面積 約172km²
- ・人口 約13,400人



道の駅もてぎ

地域ブランドの商品化

第6次産業の推進

雇用の創出

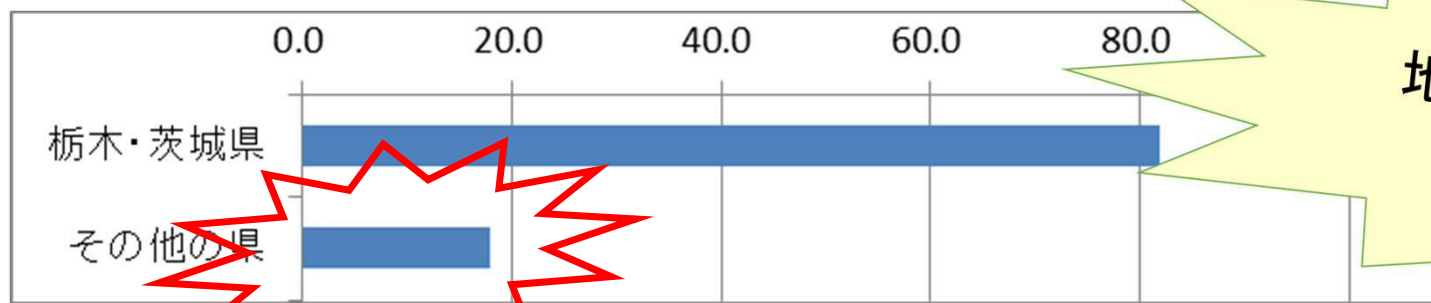
インターンシップの目的

- ➡ 授業を通して学んできた「地方創生」と観光の位置づけを明らかにする
- ➡ 全国モデルである道の駅もてぎの先進的なビジネスモデルを現場で学ぶ
- ➡ 道の駅もてぎのブランド化を狙った商品開発



道の駅もてぎに関する調査結果

居住地



地元や地元周辺からの
集客は良好

これまでの利用回数



リピーター率は8割以上！

調査から見える課題

新規の来訪者が少ない

栃木・茨城県からの
来訪に比べて、
首都圏やその他の地域からの
来訪が少ない

着地型観光の
研究と推進

【A班】
ツアー企画・実施

リピーター客を
飽きさせない工夫が不可欠

地域ブランドの
構築

【B班】
新商品開発

【A班】着地型旅行商品の開発

70名超の参加者!!

- 約半年間に渡るインターンシップ
- 現地訪問回数 10回以上

⇒ 地域資源を発掘するために、
地元の方々との交流人口による
【ヒアリング調査を実施】

- ツアーコンセプト

この時期だけ!!

茂木町だけ!!

ツアーに参加した
あなただけ!!

祝「道の駅もてぎ」★★★全国モデル道の駅受賞記念之秋の大収穫祭!
もてぎの里山・秋の味覚満喫ツアー
「道の駅もてぎ」×「跡見学園女子大学」インターシップ共同企画商品
平成27年 10月24日(土)

秋鮭の遡上見学と もてぎ町 秋の恵み7つの味覚

道の駅「もてぎ」は国土交通大臣より全国で最も優れた道の駅に贈られる「エッセイ・全国モデル道の駅」に選ばれました。この受賞を記念して、秋の味覚をテーマにしたグルメとエコツアーを企画しました。

【A・道の駅見学バスコース】
お買物券 1,000円付!!
新そばのお土産付!
お土産代 1,500円

5,500円 2,500円

7つの味覚とは……

道の駅もてぎ、は今年で開業10周年を迎えました。その節目に、道の駅「もてぎ」の魅力を最大限に引き出し、観光客の皆様へ「もてぎ」の魅力を伝えるべく、道の駅もてぎの魅力を最大限に引き出し、観光客の皆様へ「もてぎ」の魅力を伝えるべく、道の駅もてぎの魅力を最大限に引き出し、観光客の皆様へ「もてぎ」の魅力を伝えるべく……

「道の駅もてぎ」は、今年で開業10周年を迎えました。その節目に、道の駅「もてぎ」の魅力を最大限に引き出し、観光客の皆様へ「もてぎ」の魅力を伝えるべく、道の駅もてぎの魅力を最大限に引き出し、観光客の皆様へ「もてぎ」の魅力を伝えるべく……

企画 道の駅もてぎ・跡見学園女子大学 共同プロジェクト
協賛 茂木町、民間団体、観光協会、農産物加工業者、観光バス事業者、観光地整備協議会
協力 国土交通省 関東地方整備局・関東運輸局

ツアー成功の4つの秘訣

(1) 地域資源の発掘

よそ者 若者 ばか者

⇒ 3つの視点が着地型観光のポイント！

「サケの遡上」

地元

夏には鮎がのぼり、
冬にサケがやってくる
当たり前の光景

学生

山深いもてぎの川に
サケが遡上！？
驚き！茂木の大自然を体感

ヒアリングによって

新たな資源の発掘に成功！

(2) 顧客価値

「サケの遡上」

+ α

顧客価値

地元の漁業協同組合の漁師さんと交渉

- ① 漁師さんの解説付きで、鮭漁の現場を見学
- ② 採卵場にて鮭の受精作業の現場を特別に見学
- ③ 学生手作りの紙芝居による鮭の解説

観光には縁が無かった漁師さんたちの協力を得て
共に大自然の茂木町のPRを行った。



ツアー成功の4つの秘訣

(3)事業モデル化

観光による地域の活性化
「地域にお金を落とすための工夫」

①秋鮭のフルコース料理メニューの開発

→地元への利益還元

②道の駅での売り上げアップ

→販売促進と売り上げに貢献

③真岡鉄道のSLの知名度向上

→1日限りのイベントSL運行



(4)集客の仕組み

＜大手旅行会社と提携＞

県外からの集客を目的とした

インターネットを介した予約システム構築



B班「新商品開発」



えごま

「手軽に」
取り入れてほしい

認知症予防に効果
⇒ TVの影響によるブーム

健康志向の高まり
「少し高くてもいいものを買おう」

親しみやすい商品の考案
パッケージも重要



×



えごま商品の開発

売り上げ(H28.2.22現在)

えごまマヨネーズ 2620本 1,572,000円

えごま葉粉末 767袋 613,600円

もてぎの米粉ロール「えごま」 409本 493,568円

合計 2,679,168円



マヨネ



もてぎの米粉ロール
「えごま」

まとめ

座学で学んでいたことを実践することの難しさ

女子大生目線・よそ者視線の影響力



ご清聴ありがとうございました